



こどもの交通事故 なぜ多いの？



4～6月に増加傾向にある



- 新たに交通社会に参加する
- 交通上の危険について知識が浅い
- 保護者から離れて単独行動が増える

このような理由から危険度が高い!



運転手はどうすればいいの？

- ① 通学時間帯は可能な限り通学路を通行しない
- ② こどもとの距離をしっかりと確保した運転をする
- ③ こどもを見たら飛び出してくる可能性があるかと心得る
- ④ こどもが隠れる死角を把握した運転をする
- ⑤ こどもを見たら速度を落とし周囲の状況に注意した運転をする

死角はこんなところに

- ・ スーパーやコンビニなどの駐車場
- ・ 看板や電柱など設置物
- ・ 駐車車両

こどもは身体が小さいので見落としや発見が遅れます



岐阜県警では交通安全情報を配信しています!

交通安全情報URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/3246.html>
 交通事故統計・分析URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/6169.html>
 X(旧ツイッター) URL <https://twitter.com/gpkoutsuukikaku>



X(旧ツイッター)



交通安全情報



交通事故統計・分析